



第49期 完結へ そして第50期へ

11月を迎えて2017年も残り2ヶ月、本期も今月1ヶ月を残すのみとなりました。10月は肌寒い日が多く、日照時間も少ない雨の多い月となりました。また10月には比較的珍しい大型の台風も上陸し、各地域では被害が出てしまい、被災に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。11月は秋の色が濃くなる月であり、また気温差の激しい月となります。体調管理には十分気を付けて、今月も頑張っていきましょう。

本期も今月を残すのみとなり、出来る限りの事を行う月としましょう。やり残しなく、また来期に繋げる取り組みを行い、引き続きご協力をお願いします。今月は第49期の結果を出す月でもあります、12月からの第50期の準備を行う月でもあります。第49期の会社方針の結果と第50期の会社方針を定め、部門や部員の方々の第49期の結果と第50期の計画や目標を策定して、来期となる12月に向けて取り組んでいきましょう。

それでは良い月となるよう今月1ヶ月間どうぞよろしくお願ひします。

社長 太田 聰

お酒

今年も残すところあと2ヶ月となりました。年末が近づくにつれて、そろそろ「忘年会」シーズンとなります。お酒を飲む機会が増える方もいらっしゃるでしょう。

お酒の歴史は古く、今から約5000年前に、古代メソポタミヤのシュメール人が飲んだ、果実酒が最も古いという説があります。

日本では弥生時代に、米こうじを使用したお酒が造られ始めたそうです。当時は神様へ捧げるものとして造られており、お酒を供えることで来期の豊穣を祈願しました。奈良時代にも、庶民は自由に飲むことができませんでした。祭礼・正月・慶事の際に神様が召し上がったものをいただくことで、神様との結び付きを強くし、また力を分けてもらうことを期待したそうです。

このように歴史のあるお酒ですが、今日では簡単に手に入れることができるようになりました。そして、お酒に関するトラブルや体の異変もよく聞きます。

「公益社団法人アルコール健康医学協会」が【適正飲酒の10か条】というものを提案しています。よく聞く内容ですが、この機会に掲載しておきます。飲酒の際に思い出して戴き、お酒が好きな人も苦手な人もイイ関係を築いて戴きたいと思います。

【適正飲酒の10か条】

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 談笑し 楽しく飲むのが基本です | 6. 許さない 他人（ひと）への無理強い・イッキ飲み |
| 2. 食べながら 適量範囲でゆっくりと | 7. アルコール 薬と一緒に危険です |
| 3. 強い酒 薄めて飲むのがオススメです | 8. 飲まないで 妊娠中と授乳期は |
| 4. つくろうよ 週に二日は休肝日 | 9. 飲酒後の運動・入浴 要注意 |
| 5. やめようよ きりなく長い飲み続け | 10. 肝臓など 定期検査を忘れずに |

～しない させない 許さない 未成年者飲酒・飲酒運転～

伊藤

思い出の写真 一平野 由美さん

この写真はいつ撮りましたか？

2017年10月15日

どこで撮りましたか？

平野自宅

この写真に対する思い出を一言

覚えている人もいるかも。9年前クリスマスの日、アポロの中庭にいた迷い猫です。目が片方開かなく、毛もボソボソでグレーかなと思ったら、三毛猫になってきました。目も開いてきました。今では家族を癒してくれています。



アンケート 今回のアンケートは鈴木 一也さんです

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| Q : マイブームは何ですか？ | A : 500円玉貯金 |
| Q : 休日は何をして過ごしていますか？ | A : 買い物、友人と外食 |
| Q : 今一番気に掛っていることは？ | A : ジュビロ磐田が3位になれるか？ |
| Q : 好きな有名人は誰ですか？ | A : 西島秀俊 |
| Q : 今一番の贅沢は何ですか？ | A : 外食 |
| Q : 地球最後の日に食べたいものは何ですか？ | A : 焼き肉とビール |
| Q : 今一番困っていることは何ですか？ | A : 現場の人員不足 |
| Q : 今の目標は何ですか？ | A : 一日一日をがんばる |

～京の風景～

【南禅寺 水路閣（なんぜんじ すいろかく）】

南禅寺の境内に明治21年に建築されたこの橋は、琵琶湖疏水（ひわこそすい）」の一部です。当時この事業は京都近代化政策の最大プロジェクトと位置付けられていきました。なんと今も現役で使われています。景観を損ねないようにデザインされ、歴史ある南禅寺に溶け込んでいて素晴らしいです。アーチの連続が美しく、どこから見ても絵のようでした。



山崎

会長より

涙、なみだ、ナミダ・・・

四男坊の私は、子供のころ泣き虫でした。兄たちと喧嘩して泣き出すと、「泣いたとて、泣いてみたとて、散ってしまった花ならば、ふたたび枝に咲きはせぬ・・」と、ひばりの「涙の紅バラ」で、はやし立てるのです。私は悔しくて、よけいに泣いたことを覚えています。

小学二年生のころ、疎開してきた同級生の家に、近くに住む下級生と遊びに行きました。同級生の家は大工さんで、勉強部屋まで作られていました。2~3日すると、大工道具の工具が無くなり、下級生が私が持つて行ったと大工さんから言ってきました。私は知らないし取ってもいないと答えました。母親に連れられて大工さんに伝えますが、工具で遊んでいるのを見たと言って、聞いてもらえませんでした。母親は大工さんに何回も頭を下げ謝っていました。このことは学校でも話題にされ、悔し涙を流したことを覚えています。1か月ぐらいしたころ、

その道具は下級生自宅垣根の中に、隠されているのが見つかったとのことでした。

勤め先の社長とは、よく議論をして悔し涙や嬉し涙を流し、11年勤め独立しました。30歳の春でした。不安と喜び、期待と夢、給料が無くなり、これからは自分の稼ぎだけで生活をしていくのだ、決意と感動の涙で出発。早50年が経ち最近は涙腺が更に緩み、感激の涙、同情の涙、怒りの涙、悔し涙、感動の涙、うれし涙・・。いっぱい、イッパイ流しているが、怒りの涙、悔し涙は流すまい。

広辞苑によると、なみだ[涙、涕、泪]（ふるくはナミタと清音であったが、奈良時代には濁音化していた）涙は眼球の上外側の涙腺から分泌される液体。常には少量ずつ分泌されて眼を湿し、かつ洗う役目があるが、精神感動や諸刺激によって分泌が盛んとなる。なみだの項は47行割られており、人間感情のデリカシーを感じられる。

会長 太田 顯

編集担当より

朝晩の寒さが堪える季節になりました。個人的に一番苦な季節です。朝お蒲団から出たくなくなります。かといって、暖房をつけると乾燥しますし・・加湿器つければいいですがお水入れたりお手入れも面倒ですし・・。ただのわがままですが、冬は忙しいです。
冬の良いところを教えて下さい。

横井

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行

アポロ電気株式会社

〒438-0004 ★ホームページをリニューアルしました。
静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地
TEL:0538-38-2228 FAX:0538-38-2898
URL:<http://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当：島・伊藤元・横井・山崎

発行日 平成29年11月1日